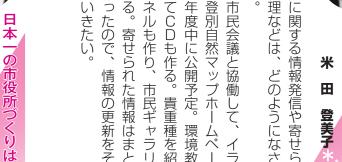


自然保護について

米 田 登美子

れているのか。 れた情報の管理などは、どのようになさ 自然保護に関する情報発信や寄せら

の都度図っていきたい。 めた台帳を作ったので、 ジを作成し今年度中に公開予定。環境教 介する展示パネルも作り、市民ギャラリ 育の教材としてCDも作る。貴重種を紹 ストを添えた登別自然マップホームペー ―等で展示する。寄せられた情報はまと 環境保全市民会議と協働して、イラ 情報の更新をそ





高齢者の社会参加

田

はならない。高齢者にとっては、 ドを購入する時、市役所から証明書を発 参加に役立てている。しかし、パスカー が発行している「おでかけパス」を利用 **(1)** 度市役所へ行くのが大変である。 い方策はないか。 行してもらい、バス会社へ添付しなくて 通院・買い物や健康増進など、社会 65歳以上の市民は、民間のバス会社 何か良 その都

高齢者の利便性を考えてバス会社と



職員の意識改革ニ

市制施行40周年を期

市民協働の推進を 根 広 介

業委託を行い、起業化支援を含め、 画など市政全般を市民参画の下で総点検 施するだけではなく、 雇用へつながる仕組みづくりが必要と指 に限らず、民間企業やNPOなどへの事 緊急雇用創出事業は市が行う直轄事業 市制施行40周年は、 市民協働の推進をはかるべきと提案。 各種事務事業や計 単に記念事業を実

シェアリングを来年度以降も継続して実 本年度、 施していくとの答弁だった。 また、 市が単独で実施しているワーク 新卒者の就労支援については

繋がると答弁した。

り日本一を目指すよう求めた。

市民に対応する施設管理委託職員もいる

大いに反省をし、関係者一丸とな

再質問において、非常に横柄な態度で

中で市民の信頼を得ていると実感する事

職員のモチベーションを上げる事に

意見交換を積極的に行い提案する。その のかも問いた。保健福祉部長は部局内の 局内にて、どのような取組みをしている げている小笠原市長の意向を受け、 た。更に「日本一の市役所づくり_

今回は福祉行政など4件につい

て聞い 一を掲 各部



ながら検討したいとの答弁。

高額療養費未請求問題の再発防止に

石

Щ

正

各セクションの対応がバラバラ

「手書き事務」の改善有無も

発信が可能となる体制を構築するべき

も地元の部会を設置し、 民が参加できるように、

情報の共有と 登別において より多くの市

東京登別げんき会は、

議長及び監査委員を除く19名の議員により平成20年度の決算認定に 平成21年10月20日~22日ま での3日間 ていましたが、前記したとおり道民税取扱委託金の請求漏れが明らか になったため、一般会計の認定に際してより審査が必要となり、11月 5日を追加。

各会計を賛成多数で認定しました。 多くの質疑が行われましたが、一議員一質問を基本に主なものを掲 載します。



今後、

交流会などで地元意見を聞き

村

るに留まった。

は年内を目途にまとめたい、 きり答弁すべきと指摘した。

と答弁す 総務部長 不明である。決算審査にあたり、はっ

て金融機関との情報交換が必要ではな 中小企業に対する融資制度につい

各機関に出向いて話し合いの場にして 情報につながるので、今後は市として 関との情報交換は有益な話や有意義な 年末に向けて商工会議所や金融機

村

して取り組むべきではないか。 受益者負担の適正化に向け、

議員や市民からの意見公募も取り入れ を提示するのではなく、作る過程から 行政側からの一方的な考えや対応策 しっかり議論できる場を作りたい